

元気なグループ紹介



ゆきんこ『絵本の会』

(毎月2回お話し会)



毎月第1土曜日と第3土曜日の午後2時から、シルトピアカレッジ図書館の児童コーナーで「おはなし会」を30分間しています。

平成11年5月図書館の呼びかけで集まったメンバーは、翌年の図書館まつりで「おはなし会」を担当して以来、自分達で絵本を楽しむだけではなく、子ども達に本を手渡すということに重点をおいて活動を続けています。

現在は会員17名で、町内の小学校に朝読みの時間やあるいは、授業時間に、絵本をかかえて出掛けることが多くなりました。

また、中学校にもブックトーク(本の紹介)や夏休みなど長期休暇の前におすすり本をコンテナにつめ込んで、子ども達に届けています。

年1回の図書館まつりでは、一昨年から午後の部に「ストーリーテリング(素はなし)」だけのプログラムを用意して、昔ばなしなどを語り、子ども達だけでなく、大人の

方に楽しんでもらえるように取り組んでいます。

4月からは、県立図書館から、コンテナでまとめて貸出しをして頂き、町内の小中学校や公民館に届ける準備をシルトピアカレッジ図書館の方と一緒に計画しています。絵本に興味のある方は、是非一緒に、子ども達に本を読んだり、紹介する読書ボランティアにご参加ください。各小中学校ごとに活動できます。毎月第3土曜日の午後3時からシルトピアカレッジ図書館で例会を開いておられますので、のぞいてみてください。

編集後記

春、別れのシーズンは旅立ちの季節でもあります。街では真新しいスーツに身を包んだ若者が眩しく希望に夢を膨らませ颯爽と歩く姿を頼もしく感じます。社会人としての誇りと責任を自覚し、社会に貢献してくれることを願っています。

てください。

また、絵本の会「ゆきんこ」では、不定期に「変なお茶会」という読書会を開催しています。課題本や日時は、その都度、シルトピアカレッジ図書館に掲示しますので、こちらの方も、気軽にご参加ください。



中央ではねじれ国会のなか何も決まらない、国民生活はこれからどうなるのでしょうか。さて、合併4年目を迎え、任期最後の予算が決定しました。縮小予算の中にも、一筋の光明を望んでいます。残りもわずか、最後まで全力で走ります。

(久)